各　位

2026 年 9 月 30 日
SBI ホールディングス株式会社
SBI 地域活性化支援株式会社

きらやか銀行との共同ファンド設立に関するお知らせ

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾　吉孝）の連結子会社である SBI 地域活性化支援株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：後藤　健）は、株式会社きらやか銀行（本店：山形県山形市、頭取：西塚　　英樹）と共同で、地域の後継者不在等により事業承継に課題を抱える企業や、新たな成長・発展を目指す企業を支援・育成するための地元企業向けファンド「きらやか SBI 地域未来ファンド」（正式名称：きらやか SBI 地域未来投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」）を 2026 年 10 月 1 日に設立しますので、お知らせいたします。

記

１．ファンド設立の目的

SBI グループは、地域金融機関との連携を通じて、地域企業の事業承継支援や成長支援に取り組み、地域経済の持続的な発展および地方創生に貢献することを目指しております。

きらやか銀行の営業エリアである山形県内は、創業 100 年を超える老舗企業数が多く、京都府に次いで全国 2 位の水準にあります。長年積み上げてきた利益蓄積を背景に内部留保が厚く、自社株式の評価額が高いことから後継者への円滑な株式移転が進まないケースや、後継者不在を理由に廃業を検討する企業も存在するなど、事業承継に課題を抱える企業が多数存在しています。

また、近年は事業承継に加え、成長戦略の実現や事業基盤の強化など、多様な経営課題への対応も求められております。

本ファンドは、株式の集約を含む多様化する事業承継ニーズに対応するとともに、新たな成長・発展を目指す地域企業への支援を目的として設立するものです。

SBI グループときらやか銀行が有するリソースやノウハウを最大限に活用し、投資資金の提供に加えて経営支援や事業成長支援を行うことで、地域企業が抱える課題の解決、雇用の維持・創出ならびに地域経済の持続的な成長・発展に貢献してまいります。

２．設立ファンドの概要

正式名称	きらやか SBI 地域未来投資事業有限責任組合
設立日	2026 年 10 月 1 日（予定）

ファンド総額	10 億円
運営会社	きらやかコンサルティング＆パートナーズ株式会社 SBI 地域活性化支援株式会社
運営期間	10 年間
投資対象	きらやか銀行の営業エリアにおける以下の企業の株式、新株予約権、又は新株予約権付社債等を投資対象とする。 ・自社株式の評価が高く、円滑な株式承継が困難であることや、後継者不在等、事業承継に課題を抱える中小、中堅企業 ・新たな成長、発展を目指す中小・中堅企業など

以　上

＊＊

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：
SBI 地域活性化支援株式会社　古垣・小出　03-6850-7858